



# 相澤病院で がん化学療法治療中患者さんの下痢 で緊急受診をお勧めしたほうがよい状態はどんな時

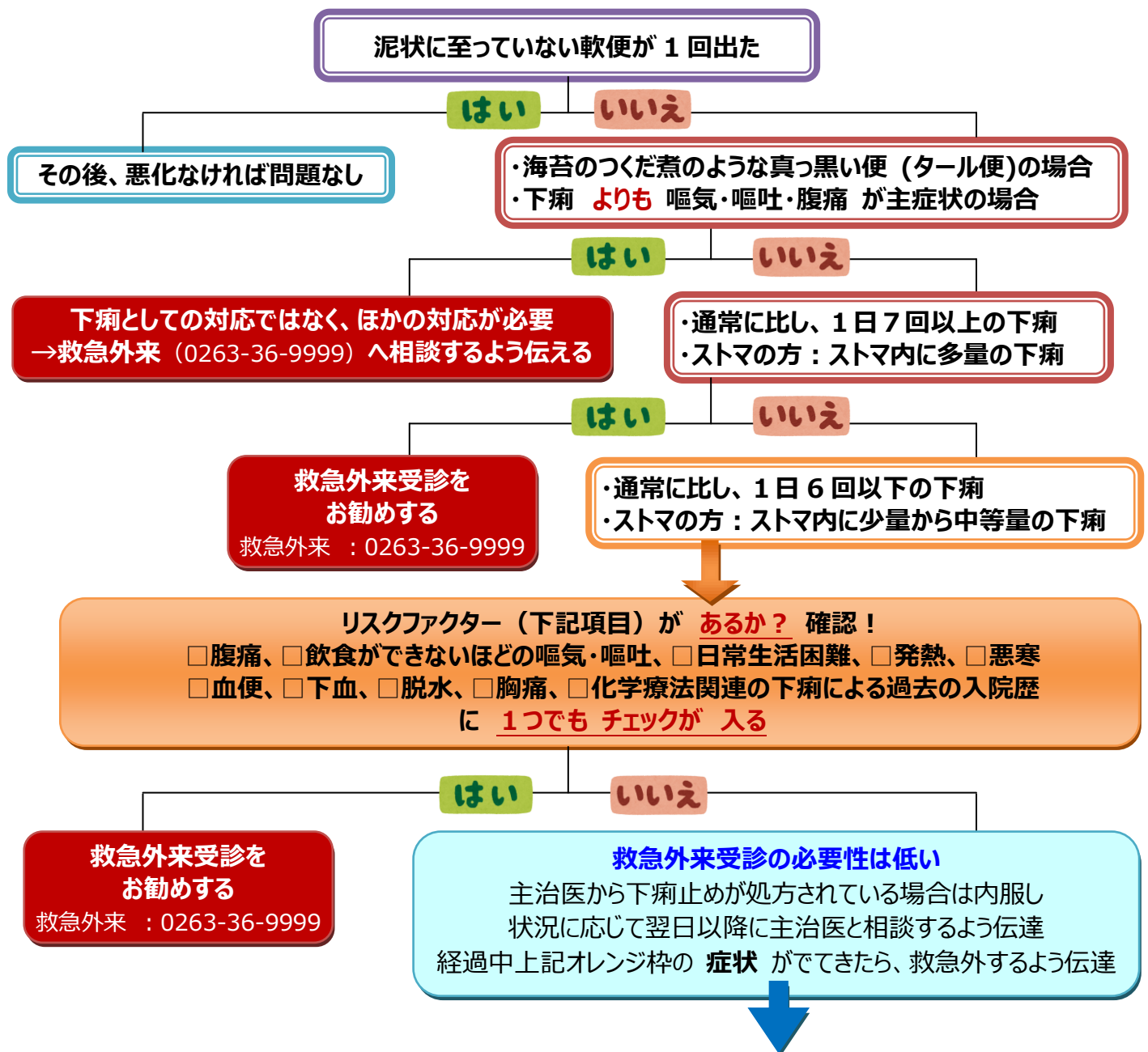


社会医療法人財団慈泉会 相澤病院 救命救急センター副センター長 山本基佳医師 原案作成・監修

前提：普段と比べ明らかに具合が悪い場合（心肺停止またはそれに準ずる状態、生命がおびやかされていそうな状態、高度の意識障害など）は早期の救急外来受診をお勧めします。

## まず、主な相談事項が「下痢」であることを確認 する

一口に下痢と言っても、多様な状態を含むため患者さんのおっしゃっている「下痢」が、本当に「下痢」かどうかを確認する



【アドバイス事例】ツールをご参照ください

●参考文献、図書

Smitha S Krishnamurthi, et al. : Management of acute chemotherapy-related diarrhea: Post TW, ed. UpToDate (accessed on December 24, 2020).

山本 基佳(編著): ER 必携 これだけは身につけたい外来診療の第一手. 日本医事新報社. 2021 年